

令和6年2月2日

各位

公益社団法人日本鑄造工学会
関西支部 支部長 金本範彦
関西鑄造懇話会 委員長 丸山 徹

第39回関西鑄造懇話会のお知らせ

平素より関西支部の活動にご協力をいただき、ありがとうございます。関西支部では鑄造工学を総合工学と位置づけ、各種技術・現象を横断的に総合討論する場として関西鑄造懇話会を開催し、会員各位の議論の場、交流の機会としております。

昨年度までは新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、Web開催を続けておりましたが、今年度は対面による開催とし、講演会についてはオンライン配信もいたします。つきましては下記の通り第39回関西鑄造懇話会を開催いたします。今回は鑄鉄をテーマとして、CAE・AI技術を活用した鑄造方案や機械的性質の予測、アルミニウム合金溶湯に対する溶存性に関する発表を企画いたしました。会員各位のご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

日 時： 令和6年3月5日（火）講演会 13:45～16:45
交流会 17:00～19:00
場 所： 近畿大学 東大阪キャンパス 講演会 Blossom Café 3F room A
交流会 Cafeteria November
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
<https://www.kindai.ac.jp/access/>

プログラム

13:45 ～ 13:50 開会の挨拶 支部長 金本 範彦
13:50 ～ 14:40 「湯道方案の設計パラメータ最適化に向けた
CAEを活用した逆問題モデルの適用スキーム開発」
クボタ ○宮内海南斗 大森英明、足羽晋也、小林健奨、安宅剛
14:40 ～ 14:50 休憩
14:50 ～ 15:40 「機械学習手法を用いた球状黒鉛鑄鉄の機械的性質予測」
プロテリアル 塙健太・○山根英也、山浦秀樹
15:40 ～ 15:50 休憩
15:50 ～ 16:40 「加熱処理によるアルミニウム鑄鉄の耐溶損性向上」
近畿大学 ○浅野和典
16:40 ～ 16:45 閉会の挨拶 副支部長 浅野 和典
17:00 ～ 19:00 交流会（学内 Cafeteria November）

参加費：対面参加：会員3,000円、学生1,000円、非会員6,000円、関西支部賛助会員会社は1名無料
（資料、交流会費含む。当日会場受付にて申し受けます。）

オンライン参加：1,000円（会員のみ）

振込先：三菱UFJ銀行 中之島支店 普通0057153 シヤダンホウジソホチユウガウカガカイ
（振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。振込期限 2月29日）

申込事項：氏名、勤務先（所属先）、所属（所属部課）、E-mailアドレス、会員資格、
参加形態（対面／オンライン）、交流会参加の有無（対面参加のみ）を明記し、
電子メールにて、下記申し込み先まで申し込みください。
講演概要集は、対面参加者に当日配布、オンライン参加の皆様には、当日までにpdf配信いたします。

申込締切：令和6年2月22日（木）厳守

申込先：関西鑄造懇話会事務局 jfs-konwakai@jfs-osaka.jp

以上